

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 第27回岡崎将棋まつり

11月23日(月)午前10時から岡崎市図書館交流プラザりぶら3階で「竹千代杯・こども将棋大会」が開催されました。例年4月に行われる催しですが、コロナの影響でこの時期の実施となりました。

将棋大会は小学生のみで、一般戦は実施されませんでした。参加者数も事前申込で抽選により高学年(4~6年生)30名、低学年(1~3年生)28名とかなり人数を絞り込みました。

受付時に、体温測定・手指の消毒を実施した後、子供1名につき保護者1名の制限で開場に入場してもらいました。1人ずつの受付で普段より1人当たりの時間がかりましたが、人数が少なかったため、スムーズに受付できました。

開場は、テーブル2脚で2組の対局で密にならないよう工夫されていました。また保護者の座る椅子もたくさん用意され、広い会場で、コロナ対策が十分になされていました。

将棋大会は熱戦が繰り広げられ、2敗した子供たちから順に佐々木勇氣七段始め3名の指導対局も実施されました。途中、佐々木七段の好意により盤面を増やしての指導も実施していただき、40名あまりの指導対局を行い、子供たちもうれしそうでした。

昼食をはさみ、決勝トーナメントを行い午後1時30分には、1位から3位まで決まりました。遠くは静岡から来た子も見受けられました。表彰は、公開対局の開場で渡辺名人から表彰してもらい、皆うれしそうでした。

公開対局の開場も、隣の席を空けての入場でコロナ対策が行き届いていました。

3月以来、大会の中止が相次ぐ中、初めてのイベントでしたが、岡崎市始め関係者のおかげでこのように大会が実施されたこと誠にありがとうございました。

愛知県支部連合会 福島隆夫



2 幼稚園児の将棋教室を開始しました —名古屋市港区富士文化幼稚園—

幼稚園児を対象とした将棋教室を新たに開始しました。幼稚園の教育プログラムの課外学習の位置付けで、対象者は通園する園児のうち希望者を募り3歳児から5歳児の合計6名での開始となりました。

他にも課外学習は英会話、習字、音楽、科学実験など多数の教科があります。それは幅広い知性と集中力を高めたい笹野園長の教育理念があり、そのひとつに将棋が加えられ開催に至りました。

コロナ禍での開講には心配もありましたが園内では一般的な消毒やマスクのほかウィルスバスタ装置も備えられ、さらに保育士には定期的な抗体検査が行われており、指導員はさらにフェースシールドを付けて行うことになりました。

園児たちの将棋経験は全くといっていいほど無く、はさみ将棋や回り将棋を通して駒に触れることから始め「勝負」の基本と礼節を教えることから始めています。「参りました。」「ありがとうございました。」は自然に言えるようになりまずは一歩です。

将棋経験のない園児も藤井2冠の名前は知っていて将棋がこの世代までと浸透していることに驚いています。駒の名前は漢字が未就学にも関わらず言い当てることができ、どうやら絵柄で記憶している様子で子供の感性には驚きです。以降はいよいよ駒の動きに突入しますが試行錯誤の日々が続きます。生まれてから数年しか経っていない子供たちの将来無限の可能性を思うと嬉しさが増すと共に将棋を嫌いにさせないよう純真な子供たちと向き合っています。

毎月開催の南陽交流プラザの囲碁・将棋教室は11月15日によりやく予約制で開講できました。マスクや盤駒消毒に加え、対面シールドや体温測定を徹底し継続させていきたいと願っています。

名古屋西南支部支部長 坂野和重

<園の紹介>

学校法人 竹川学園

富士文化幼稚園 園長 笹野大栄 (おおのともえ)

名古屋市港区小賀須1丁目801番地

052-301-5188



3 名古屋市南陽交流プラザ 囲碁・将棋講座再開

11月15日(日)10時から12時、名古屋市南陽交流プラザで「囲碁・将棋講座」を再開しました。

当講座は、名古屋西南支部の普及活動で、参加者は指導員との指導対局や参加者同士で自由対局ができます。また、プロ棋士による指導対局や級位認定試験も開催しています。

2020年になってから新型コロナウイルス感染拡大を受け、当講座も3月から活動中止となりました。第1波の収束時の6月から、再開にむけての対策協議・準備をすすめました。

衛生対策として、入室時のアルコール消毒と検温実施を徹底しました。会場内の机のレイアウトも間隔を空けるように配置し、密集しないようにしました。対局者間も透明シートで仕切りを立てて飛沫予防にも配慮しました(写真参照)。申し込みは、事前予約制(運営側と参加者の合計人数が、会場の定員の半数を超えないようにする)に変更して、室内を密にならないように運営することとなりました。

10月中旬に会場側から再開可能の連絡があり、11月に入り事前確認を経て再開に至りました。告知不十分で参加者が少なくなると心配していましたが、参加者17名(将棋：大人2名、小人12名 計14名・囲碁：3名)で、新規参加者だけでなく、コロナ禍前からの参加者も来ていただき、杞憂に終わりました。新規参加者の親子も「また参加したいので、次回

も申込します。」とっていただき、再開前と変わらず盤に集中して指していて、よい雰囲気です。将棋に向き合える場を提供できました。

第3波到来が囁かれる中、細心の注意を払って講座開催が続けられればと思っています。
名古屋西南支部 市村豪規

【名古屋市南陽交流プラザ】

住所：名古屋市港区東茶屋三丁目123番地

電話：052-303-2322

FAX：052-303-2323

E-mail：info@cc-nanyou.com

HP：http://www.cc-nanyou.com/

開館時間：午前10時～午後9時

休館：月曜日（祝日の場合は翌日）、
年未年始（12月29日～1月3日）



★囲碁・将棋講座

毎月第1・第3日曜日、事前予約制、電話予約可
詳細はHP内の【イベント・講座】より確認ください。

4 第108回一宮市民将棋大会を開催

4月7日の新型コロナウイルスによる感染防止の「緊急事態宣言」を受けて第107回大会（6月7日(日)）は中止、その後関係者の中で協議を重ね、感染対策を徹底できる大会規模変更なども含めた検討を重ね、第108回大会が開催されました。

開始時間を10時から午後1時に、募集人数を200名から60名に変更した他、机には対局者間を遮る透明の亚克力板を配置、検温と手の消毒なども徹底することで、無事に大会を終了しました。大会結果は以下の通りです。

中澤沙耶女流初段と脇田菜々子女流初段による3面指し指導将棋が行われ、24名の方が熱心に指導を受けました。来年は6月6日(日)に開催する予定です。



	3連勝者		
A級（11名）	木村 野乃花	岩佐 美帆子	
B級（15名）	墨 一磨	福田 友樹	
C級1組（12名）	北澤 遥輝		
C級2組（24名）	吉田 悠真	墨 真由美	西巻 慶一郎

5 第46回「将棋の日」表彰・感謝の式典 （愛知県関係者が表彰、指導員昇格）

11月17日は「将棋の日」でした。通常であれば、表彰・感謝の式典が東京将棋会館、関西将棋会館で実施されますが、今回は集合しての式典は実施されず、郵送対応という状況になりました。

そうした中、愛知県関係者が表彰されるとともに、指導員昇格がありましたので、報告

させていただきます。

感謝状贈呈者

赤塚 輝元（日本将棋連盟東海普及連合会幹事、愛知県支部連合会幹事）

指導員昇格

鬼頭 孝生 棋道正師範

荒木 俊夫 棋道師範

矢崎 勇夫 棋道指導員

なお、棋道正師範は、今年度新たに制度化されたもので、今回が初めての資格付与であり、全国で4名が昇格されました。

表彰、昇格された皆様には、お祝い申し上げるとともに、今後、ますますのご活躍を祈念いたします。

6 中山六段が愛知県庁支部を訪問

11月7日（土）愛知県庁職員将棋大会を実施しました。これにあわせて中山六段が、支部訪問という形で指導将棋を行いました。

場所は、愛旅連ビル3階会議室で、22名の参加がありました。

通常は、大会後に懇親会を実施していましたが、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、感染対策を講じた上で、大会実施のみとしました。

その関係で、懇親会目当てで参加する会員が欠席という状況もありました。

指導将棋では8局行い、上手の6勝2敗でした。指導将棋も感染対策を講じたこともあり、対局数がやや減少しました。次回は、通常通りの大会開催、懇親会が実施できることを願うところです。

愛知県庁支部 小林壮行



【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の日程（予定）】

1. 1月9日（土） 第9回熱田こども将棋大会 熱田神宮文化殿
2. 1月16日（土） 名古屋城こども王位戦予選大会 ポートメッセ
3. 1月17日（日） さなる杯小学生名人戦愛知県大会
4. 1月24日（日）又は31日（日） 全国支部長会議
5. 2月7日（日） 愛知県支部連合会総会
支部名人戦、支部対抗戦、シニア名人戦愛知県大会
6. 2月21日（日） 名古屋城こども王位戦決勝大会 名古屋城本丸御殿

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会のサイト（<http://shogitokai.sakura.ne.jp/>）からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp